第30回 山梨県中学校新人陸上競技大会

1. 主 催 山梨県教育委員会 山梨県小中学校体育連盟 一般財団法人 山梨陸上競技協会

2. 主 管 一般財団法人 山梨陸上競技協会 山梨県小中学校体育連盟陸上専門部

3. 後 援 山梨日日新聞社・山梨放送

4. 期 日 平成29年 10月21日(土) 競技開始9時00分

10月22日(日) 競技開始9時00分

5. 会 場 山梨中銀スタジアム

〒400-0836 甲府市小瀬町840 151055-243-3111

6. 競技種目 ◇男 子 (22 種目)

1年 100m 200m 800m 3000m 110mH 4×100mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投(4kg)

共通 100m 200m 400m 800m 3000m 110mH 4×100mR 四種競技 走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投(5kg)

◇ 女 子 (18種目)

1年 100m 200m 800m 100mH 4×100mR 走高跳 走幅跳 砲丸投(2.72kg)

共通 100m 200m 800m 3000m 100mH 4×100mR 四種競技 走高跳 走幅跳 砲丸投(2.72kg)

- 7. 参加資格 (1)学校教育法に基づく、山梨県内の中学校に在籍する生徒であること。
 - (2) 学校長が出場を認めた生徒であること。
- 8. 参加制限 (1)1年の部への参加は1人1種目、共通の部への参加は1人2種目以内とする。(リレーは除く)
 - (2)1種目について、1校2名以内(リレーは1校1チーム)
 - (3) 共通の部は、1年の部に出場しない1年生と2年生が出場できる。リレーについては、個人種目の種別にかかわらずいずれの種別にも参加できる。ただし、1年リレーと共通リレーに重複出場することはできない。
- 9. 参加料 1人500円(大会申込をした選手全員)を(1)~(3)いずれかの方法で学校毎に納める。金額は申込書のものとし、返金はしない。
 - (1)新人陸上大会前の専門部会において納める。
 - (2) 申込〆切までに下記の口座に振り込む。 (手数料は各校負担でお願いします) 山梨中央銀行 東支店 普通 口座番号355648 名称「県小中体連陸上」
 - (3) 大会当日の学校受付において納める。
- 10.申込方法 メール申し込みとし、職印を押した一覧表を下記まで郵送する。

メールの書式は、下記の小中体連陸上専門部ホームページに掲載されている書式をダウンロードして使うこと。 (エクセルファイル)

(1) メール〆切 平成29年10月6日(金)17:00 必着 ①申込一覧表 ②審判員補助員報告書 ◇申込みメールアドレス(増穂中学校 河野 直人 宛メール)

prof-0974@masuho-chu. ed. jp

※メールしたことを、必ずA4サイズでFAXすること

FAX 0556-22-2195 増穂中学校 河野 直人 宛 (送信表は書式自由で学校名・送信時間・送信者を記入。一覧表はFAXしない)

- (2) 宛先 400-0503 南巨摩郡富士川町天神中条991-1 増穂中学校 河野 直人 宛
 - ※メールで申し込んだ申込一覧表に職印を押し郵送すること。10 月 10 日 (火) までの消印有 か
 - ※申込一覧書にエントリー数と参加料合計金額を記入すること。
 - ※県新人大会前の専門部会にて、最終確認・打ち合わせをおこなう。

※プロ編成後、参加人数により日程の変更もあるので、必ずホームページを確認すること。 小中体連陸上専門部ホームページアドレス

http://rikujouyamanashi.blog11.fc2.com/

- 11. 表 彰 (1)個人1~3位 賞状
 - (2)団体は、各種別に1~3位賞状、共通の部に優勝旗と楯、1年の部優勝に楯
 - (3)配点は次のようにする。1位8点、2位7点・・・・7位2点、8位1点 得点はすべて学校対抗とし、同点の場合は上位入賞数が多い学校を上位とする。
- 12. 選手注意事項
 - (1) 走高跳、棒高跳のバーの上げ方は、参加選手の持ち記録をもとに設定する。
 - (2)ハードルの規定は日本陸連規定で行う。

	<u>高さ</u>	1台目まで	<u>インターバル</u>	10 台目からゴール
[共通男子]	91.4cm	$1\ 3\ \mathrm{m}\ 7\ 2$	$9\mathrm{m}14$	14m02
[1年男子]	84.0cm	$1\ 3\ \mathrm{m}\ 7\ 2$	$9\mathrm{m}14$	14m02
[女 子]	76.2cm	$1\ 3\ m\ 0\ 0$	8 m 0 0	$1.5\mathrm{m}0.0$

- 13. その他
- (1)参加校は必ず競技役員(教員)と補助員(生徒)を各1名以上だすこと。
- (2) 申込一覧表の学年、最近の記録は必ず記入し、ナンバーカードは県小中体連の指定のものとする。同一種目出場者のナンバーカードが重複しないようにする。
- (3)前年度優勝校は優勝カップの返還を忘れずに行うこと。
- (4) 可能であれば、3年生に補助員として協力していただけるようお願いします。